

更生保護法人 広島県更生保護協会

会 報

『気持ちいいね』



(少年の部)

『ときはなて、心』



(成人の部)

第53回広島矯正管区管内矯正施設被收容者
文芸作品コンクール絵画部門 金賞受賞作品

更生保護法人広島県更生保護協会におかれましては、広島県内の更生保護活動を財政面でしっかりと支えていただき、また、経済界や篤志の方々、地域の方々の理解と賛同を得る活動にもご尽力をいただいておりますこと、心より敬意を表し、深く感謝を申し上げます。

昨年、滋賀県大津市で保護司の方が殺害され、担当していた保護観察対象者が被疑者として逮捕・起訴される事案が発生し、一年が経ちました。全国の更生保護官署は、保護司の安全確保対策に最優先で取り組んでまいりました。今後とも、関係機関や団体、地方公共団体や篤志の方々から幅広くご理解ご協力を得ながら、保護司が安心して活動できる環境作り、そして持続可能な保護司制度の確立を目指していきます。

さて、近年の更生保護は再犯防止を重視し、犯罪者の立ち直りに向けた「息の長い支援」に力を入れています。刑事施設での拘禁や保護観察が終わっても、その人に必要な支援が途切れてしまわないよ

息の長い立ち直り支援
を目指して

中国地方更生保護委員会

委員長 横地 環

うに、本人が暮らす地域の支援者や地方公共団体につないで、再犯を防いでいくというものです。そのためには、本人が孤立無援にならないよう、地域住民や地方公共団体からご協力をいただけるかどうか鍵となりますが、その前段階として、まず更生保護を知っていた、大きく広報の活動がいつそう重要となっています。

保護観察を受けている人の数は、全国的にも、広島県内でも、コロナ禍明けまで減り続けましたが、最近二年続けて少しずつ増えています。また本年六月から、拘禁刑の創設や執行猶予制度の拡充を内容とする改正刑法等が施行されました。今こそ、立ち直り支援の社会的重要性について、より多くの方々に知っていただければと思います。

広島は今年被爆八十年を迎え、平和の実現に深く思いを寄せる式典や行事が多く開かれます。そんな中で、更生保護は、地域社会における平和を達成するための活動の一つではないか、という関係者の言葉が耳に残りました。広島県更生保護協会の皆様、ご支援を頂いている皆様、今後とも変わらぬお力添えを更生保護にいただけますよう、お願い申し上げます。



「節目、奇跡、そして。」

広島保護観察所 所長 古賀 正明

今年度は、広島に原爆が投下されて八十年目、「社会を明るくする運動」の第七十五回目の節目に当たります。

そこで広島保護観察所では、これまでトライしていなかった「社会を明るくする運動」のシンボルカラーである黄色のライトアップに取り組むこととし、原爆投下八十年目であることを踏まえ、県民、特に若者世代にとつて新しい平和のシンボルと言っても過言ではない「ピースウイング広島」をライトアップすることを目指しました。

しかし、サンフレッチェ広島は、「社会を明るくする運動」に対する理解が特に深いという状況ではなく、苦心していた矢先、中区の更生保護女性会員の御協力で、運良く広報担当部長と話す機会に恵まれ、ライトアップの趣旨に御賛同いただくことができました。



ところが、黄色いライトアップ用の工事費用が必要になり、財源に悩んでいたところ、偶然にも同じタイミングで、三十年間の保護司功労で叙勲を受章なさった安佐南区の保護

司から、「三十年間貯金してきた保護司実費弁償金を、地元保護司会と社明運動のために使ってほしい」と協会に御寄附があり、その一部を頂いて奇跡的に工事が完了しました。



そのお陰で、四月十七日の「国際更生保護ボランティアの日」のテストライトアップ、七月一日の「更生保護の日」から七月八日の「再チャレンジの日」までのライトアップ本番が成功し、その模様はNHKニュース等で取り上げられ、「県内全域で見ることが可能な新たな広報」とすることができました。

また、市長の理解を得て、福山城や三原市役所、呉市の大和ミュージアムの戦艦模型等もライトアップされ、涼しい時間帯の新たな広報活動が県内にも広がっていきました。

結びに、今回の節目での取組、保護司の真心から生まれた奇跡を後世まで語り継いで頂き、今回の広島らしい創意工夫が決して色褪せることのないよう、皆様の御理解・御協力を宜しくお願い致します。

令和6年度 感謝状伝達贈呈式並びに助成金交付式

令和六年七月十八日(木)、広島ガーデンパレスにおいて、協会をご支援くださる篤志家・協力者の皆様をお招きし、感謝状の伝達・贈呈式並びに助成金交付式を開催しました。

松藤理事長の挨拶に続き、広島保護観察所古賀正明所長様の来賓挨拶の後、各感謝状の伝達・贈呈を行い、続いて松藤理事長より十一団体へ助成金の交付を行いました。その後古賀所長様より、更生保護における日頃の活動や新たな取り組み、そしてそれに伴う課題などについて講話をいただきました。最後は懇談会を催し、日頃の活動状況についてなど、情報交換や意見交換の機会となりました。



古賀所長講話



松藤理事長挨拶



大臣感謝状伝達



助成金交付式



理事長感謝状贈呈



篤志寄附者

令和6年4月1日～令和7年3月31日

(敬称略・順不同・単位 円)

広島電鉄株	200,000	株シンコー	500,000	税理士法人赤羽事務所	80,000
株もみじ銀行	80,000	広島県遊技業協同組合	200,000	双葉運輸株	100,000
株広島銀行	100,000	高橋雅彦	30,000	アクト中食株	30,000
中国電力株	100,000	NPO法人環境保全創生委員会	80,000	(一社)広島県銀行協会	10,000
マツダ株	100,000	田島博	300,000	住吉神社 森脇宗彦	30,000
株フジタ	50,000	広島県更生保護女性連盟	250,000	株和泉材木店	30,000
株中電工	100,000	安倍昭恵	100,000	大栄電業株	30,000
株中国新聞社	100,000	(有)安芸興産	30,000	中尾建三	100,000
株ザイエンス	50,000	安芸教区仏教婦人会連盟	300,000	小谷眞喜子	30,000
広島ガス株	100,000	(社福)広島県共同募金会	600,000	オタフクホールディングス株	80,000
西慶之	30,000	奥野英幸	300,000	株はなおか	30,000
黒田正則	20,000	山岡正	200,000	ウエノヤビル株	30,000
竹井秀行	10,000	辰川和美	100,000	(一社)広島腎臓機構	30,000
中曽義孝	30,000	倉田秀孝	200,000	株山貴	80,000
中曽マリコ	30,000	渡邊見真	200,000	株スパーク	30,000
広島みずほカントリークラブ	20,000	藤井恵	200,000	株むさし	50,000
株ケーシーエル	10,000	三谷伸司	200,000	東洋観光株	80,000
株山村興業	10,000	赤澤満税理士事務所	30,000	広島駅弁当株	80,000
株さいき	10,000	井町重遠	30,000	株砂原組	30,000
株三輝	10,000	上野充憲	30,000	株にしき堂	30,000
中元良子	10,000	森信建設株	10,000	田中電機工業株	80,000
(一財)多山報恩会	500,000	平石廣司	30,000	福山地区更生保護協会	80,000
(一社)呉交通安全センター	100,000	(有)ネクストライ	30,000	田中食品株	30,000
広島信用金庫	130,000	株ダイキ	30,000	株大柿産業	100,000
広島市信用組合	100,000	金本公認会計士事務所	40,000	株あじかん	50,000
株共和保険サービス	200,000	株ヒューマックス	30,000	(有)森本製作所	80,000
明和運送株	100,000	林正夫	100,000	匿名希望4先	1,207,000
広島市地区更生保護女性会 連絡協議会	80,000				



おりづるタワー

第74回“社会を明るくする運動” 社明街頭広報

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

令和6年7月1日～7月31日の1ヶ月間、広島市内12ヶ所と紙屋町シャレオ中央広場のデジタルサイネージにおいて街頭広報を実施しました。犯罪や非行からの更生に寄り添う方々にとって立ち直りを「待つ時間」は人が「変わっていく時間」であり、人を信じてともに「寄り添う時間」です。更生保護ボランティアの方々の存在や役割について、多くの皆さまに知っていただくきっかけになれば幸いです。



サンモール前



菊地幸夫弁護士

更生保護チャリティーの集い 菊地幸夫 講演会

扱ってこれたご経験から、被害者のケアはもちろん、社会復帰しようとする加害者のサポートの重要性について語られ、更生保護に携わる私たちと同じ思いで活動されていることを実感できました。最後は森本常務理事より皆さまにお礼の挨拶を述べ、盛会のうちにお開きとなりました。

知事山根健嗣様、広島市長松井一實様より祝辞をいただきました。今回は弁護士菊地幸夫氏による講演会を開催。「こんな時どうするく夫婦と親子の法律問題」をテーマに身振り手振りも交え熱くご講演いただきました。菊地氏は他の弁護士に比べてたくさん刑事事件を



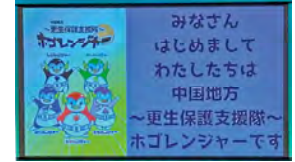
松井市長

ご来賓を代表して広島県副



山根副知事

を明るくする運動”での活躍を映像で上映。ステージにもホゴちゃんサラちゃん



令和七年二月十四日(金)、広島県民文化センターホールに於いて、第二十七回「更生保護チャリティーの集い」を開催しました。開場から約三十分間、「中国地方更生保護支援隊ホゴレンジャー」の紹介と、更生保護マスコットキャラクター「ホゴちゃん」「サラちゃん」の「社会を明るくする運動」での活躍を映像で上映。ステージにもホゴちゃんサラちゃん

マツダスタジアムにおける“社明広報活動”

～広島カープファンの皆さんに“社会を明るくする運動”への理解と協力を呼びかける～



令和六年五月二十二日(水)、広島カープVS阪神タイガース戦に於いて、広島ガス様のご厚意により、“社会を明るくする運動”啓発活動を実施しました。当日は涼しい絶好の活動日となり、試合開始を待つファンの皆さんにティッシュを配布し、社明運動の取り組みと活動への理解と協力を呼びかけました。



エディオンピースウイング広島における“社明広報活動”

～サンフレッチェサポーターの皆さんにホゴちゃんと一緒に“社会を明るくする運動”を呼びかけ～



令和六年六月二十六日(水)、広島ガススポンサードゲーム「このまち思いエネルギー。広島ガスDAY」(サンフレッチェ広島VSアルビレックス新潟戦)に於いて、“社会を明るくする運動”の啓発活動に取り組みました。当日は広島保護観察所古賀所長様をはじめ、職員の皆さまと更生ペンギンホゴちゃんも駆けつけてくれました。サポーターの皆さんとハイタッチをしたり写真を撮ったりとホゴちゃんは大忙し。続々と会場入りするサポーターの皆さんへうちわを配り、活動への理解と協力を呼びかけました。



バレーボール教室 IN 貴船原少女苑

～広島サンダース選手2名と訪問 令和6年6月4日～

紙とボールが贈られ、協会からは得点板を寄贈。生徒の皆さんからは心のこもった手作りのコースターをいただきました。多くのことを経験し、学んでしっかり社会復帰することを期待します。



令和六年六月四日(火)、広島サンダース金子聖輝選手・坂下純也選手と貴船原少女苑を訪れ、バレーボール教室を開催しました。今回で四回目の訪問となります。準備体操でからだをほぐした後、トスやレシーブ、サーブを練習し、最後は両選手と生徒全員で二セットの試合を行いました。苑ではバレーボールが盛んに取り入れられており、大会も開催されているそうです。最後に選手から選手全員のサイン色紙とボールが贈られ、協会からは得点板を寄贈。生徒の皆さんからは心のこもった手作りのコースターをいただきました。多くのことを経験し、学んでしっかり社会復帰することを期待します。



寄贈品：得点板

バドミントン教室 IN 広島少年院

～広島ガスバドミントン部OG・監督OBと訪問

令和7年2月21日～



目録贈呈



寄贈品：トレーニングチューブ

令和七年二月二十一日(金)、広島ガスバドミントン部OG・監督OBの二名と広島少年院を訪れ、バドミントン教室を開催しました。今回で三回目の訪問となります。ラケットの握り方・振り方を教わったあと、ラケットを使って床のシャトルを拾ったり、キャッチや打ち上げにも挑戦しました。最後は講師と生徒全員でフリー勝負！参加した生徒の皆さんがとても真剣に取り組んでいたのが印象的でした。少年院ではバドミントン大会の開催が毎年恒例となっているそうです。目標を持ち更生に向けて日々頑張っている若者たちをこれからも応援していきます。



令和七年二月二十一日(金)



「このまち思い えがお食堂」は5周年を迎えました♪



調理風景



えがおごはん

令和二年七月にオープンした「このまち思い えがお食堂」は、季節の食材を使った美味しい料理とみんなの「えがお」が集うこども食堂です。毎月一回、広島ガスガストピアセンターで開催しています。未来を担う子どもたちの健やかな心身の育成を目的にこれからも活動してまいります。



令和6年度決算および令和7年度予算

1. 収入の部

(単位 円)

項 目	令和6年度決算	令和7年度予算	項 目	令和6年度決算	令和7年度予算
任意被保護者負担金	49,670	0	寄 附 金 収 入	10,746,000	9,200,000
その他の負担金収入	49,670	0	福山地区更生保護協会	1,400,000	600,000
補助金等収入	1,069,000	3,705,000	篤志者寄付金	190,000	150,000
日本更生保護協会	959,000	3,595,000	共同募金配分金	600,000	600,000
広島県	110,000	110,000	役員等寄付金	8,556,000	7,850,000
財産収入	142,080	145,000	理事・監事・評議員	1,850,000	2,000,000
預金利息	142,080	145,000	一般篤志家・企業	5,457,000	4,350,000
会費収入	5,447,000	5,850,000	チャリティー	1,249,000	1,500,000
地区保護司会	1,399,000	1,450,000	雑 収 入	17,500	0
地区更生保護女性会	255,000	250,000	収入の部合計	17,471,250	18,900,000
一般	3,793,000	4,150,000			

2. 支出の部

(単位 円)

項 目	令和6年度決算	令和7年度予算	項 目	令和6年度決算	令和7年度予算
通所・訪問型保護事業費	1,006,900	1,395,000	顕 彰 式	0	180,000
事務費	100,000	100,000	報 償 費	513,805	400,000
給料手当	100,000	100,000	その他連絡調整費	380,000	380,000
金品給与費	906,900	1,295,000	助 成 費	3,620,000	5,430,000
金品給与費	906,900	1,295,000	宿泊型保護事業	1,600,000	1,600,000
地域連携・助成事業費	13,197,102	14,750,000	通所・訪問型保護事業	0	2,300,000
事務費	3,740,435	3,770,000	保護司活動	330,000	330,000
給料手当	1,800,000	1,800,000	更生保護女性会活動	110,000	110,000
雑給与	985,600	1,000,000	B B S 活動	110,000	110,000
福利厚生費	373,121	380,000	協力雇用主会活動	80,000	80,000
旅費交通費	179,220	180,000	その他の助成費	1,390,000	900,000
通信運搬費	220,034	225,000	管 理 費	2,586,778	2,655,000
消耗品費	18,174	20,000	給料手当	100,000	100,000
印刷製本費	160,686	160,000	退職金給付支出	0	0
雑費	3,600	5,000	会議費	165,275	180,000
啓 発 費	2,766,013	2,710,000	交 際 費	29,473	45,000
啓 発 費	2,766,013	2,710,000	旅 費 交 通 費	181,734	170,000
連絡調整費	3,070,654	2,840,000	通 信 運 搬 費	37,971	50,000
宿泊型保護事業	0	5,000	消 耗 品 費	6,134	10,000
通所・訪問型保護事業	0	5,000	印 刷 製 本 費	68,854	60,000
地域連携・助成事業	24,000	25,000	水 道 光 熱 費	148,555	160,000
保護司活動	1,257,529	1,130,000	賃 借 料	937,750	940,000
更生保護女性会活動	127,500	125,000	雑 費	911,032	940,000
B B S 活動	200,000	200,000	予 備 費	0	100,000
機関紙発行費	387,820	390,000	支出の部合計	16,790,780	18,900,000
大会費	180,000	0			

令和6年度事業成績

更生保護事業

(1) 通所・訪問型保護事業

(単位 円)

項 目	件 数	金 額
金品の給与	48件	231,900
就労支援	27件	675,000
合 計		906,900



(2) 地域連携・助成事業

① 助成事業

(単位 円)

助 成 先	助成内容	金 額
(更)ウィズ広島	施設運営	800,000
(更)呉清明園	施設運営	800,000
保護司会活動	活動費	330,000
更生保護女性会活動	活動費	110,000
広島県BBS連盟	活動費	110,000
広島県協力雇用主会	活動費	80,000
福山地区更生保護協会	活動費	700,000
保護司OB会その他	活動費	690,000
合 計		3,620,000

② 連絡調整事業

(単位 円)

助 成 先 ・ 助 成 内 容	金 額
関係機関・団体協議会	24,000
保護司活動研修会	1,257,529
更生保護女性会活動研修会	127,500
広島県BBS連盟活動研修会	200,000
中更協・全更連研修会	380,000
機関紙第35号「会報」発行	387,820
令和6年度広島県更生保護大会	180,000
報 奨・感謝状・記念品	513,805
合 計	3,070,654

③ 啓発事業他

(単位 円)

項 目	金 額
第27回チャリティの集い	729,072
第74回社明運動	480,000
法務大臣感謝状伝達式並びに更生保護懇談会	463,270
社明啓発事業他	1,093,671
合 計	2,766,013



助成事業支出総計 10,363,567

令和7年度の主な事業計画

一、運営に関する事項

広島県内に於ける更生保護活動を広く社会に知らしめ、犯罪や非行のない明るい社会を築くため、更生保護を支えている民間ボランティア、施設団体等に対する地域連携・助成事業及び通所・訪問型保護事業を行うと共に、ご援助を頂ける多くの寄附者並びに会員を募集し、もって更生保護事業の充実発展に寄与する。

二、事業に関する事項

事業運営を達成するため、次の事業を行う。

(1) 通所・訪問型保護事業

① 更生保護事業法第2条第2項各号に掲げる者（以下「対象者」という）を、更生保護施設その他の適当な施設に通わせ、又は訪問する等の方法により、その者に対し宿泊場所への帰宅、教養訓練、医療又は就職を助け、職業を補導し、社会生活に適応させるために必要な生活指導又は特定の犯罪的傾向を改善するための援助を行い生活環境の改善又は調整を図り、金品を給与し、又は貸与し、生活の相談に応ずる保護を行う。

② 刑務所出所者等の雇用を通じて、刑務所出所者等と雇用主の双方を支援する身元保証支援事業を実施する。

③ 新たに制定された「息の長い支援事業」において、フォローアップ事業認可事業者である更生保護施設と連絡を密

(2) にして適正な業務を行う。

地域連携・助成事業

① 対象者の改善更生に資する援助を行う公共の衛生福祉に関する機関その他の者との地域における連携協力体制の整備を行う。

② 対象者の改善更生に資する活動への地域住民の参加の促進を行う。

③ 更生保護事業及び対象者の改善更生を助けることを目的とする事業に従事する者の確保、養成及び研修を行う。

④ ③の他、対象者の改善更生を助けることを目的とする事業に関する啓発、連絡、調整又は助成を行う。

(ア) 第75回「社会を明るくする運動」に対して協力・援助をする。

(イ) 第28回更生保護「チャリティの集い」を開催する。

その他の事業

① 令和7年度に開催される広島県更生保護功労者顕彰式への参加・協力・援助をする。

② 令和7年度に開催される「このまち思い えがお食堂」への参加・協力・援助をする。

③ 更生保護法人中国地方更生保護協会の運営に対する協力・援助をする。

④ 機関紙「会報第36号」を発行する。

⑤ その他協会の事業目的達成に必要と認められる事業を実施する。

協会人事

評議員

香川 基吉

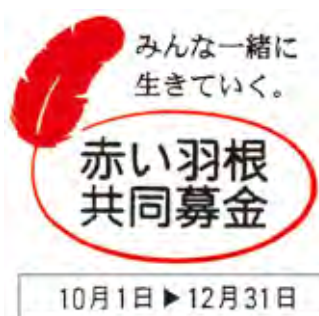
(令和7年6月1日就任)

菊野 秀樹

(令和7年6月1日就任)

沢岡 保

(令和7年6月1日就任)



広島県更生保護協会理事・監事・評議員・職員

令和7年8月1日現在
50音順・敬称略

役名	氏名	職業等	役名	氏名	職業等
会長	高木 一之	広島信用金庫 特別顧問	評議員	大谷 博国	㈱にしき堂 代表取締役社長
理事長	松藤 研介	広島ガス㈱ 代表取締役会長	評議員	小川 裕子	㈱もみじ銀行 取締役執行役員
副理事長	林 正夫	学校法人 修道学園 理事長	評議員	香川 基吉	㈱福屋 取締役副会長
副理事長	中尾 建三	㈱中尾鉄工所 顧問	評議員	鍛冶山 正照	西地区保護司会 会長
副理事長	仮井 康裕	広島電鉄㈱ 代表取締役社長	評議員	角 勝則	府中地区保護司会 副会長
常務理事	森本 慶治	(有)森本製作所 代表取締役・保護司	評議員	菊野 秀樹	比治山大学短期大学部 教授・保護司
理事	赤羽 克秀	税理士法人赤羽事務所代表社員・税理士・保護司	評議員	木村 修二	尾道地区保護司会 会長
理事	池田 仁志	㈱フレンド商会 代表取締役	評議員	栗田 賢	広島佐伯地区保護司会 副会長
理事	井ノ本 瑞恵	中国電力㈱ 地域共創本部 地域総括部長	評議員	栗原 尚道	庄原地区保護司会 副会長
理事	今井 誠則	東洋観光グループHD 代表	評議員	小谷 眞喜子	㈱呉英製作所 監査役
理事	倉田 秀孝	福山地区更生保護協会 理事長	評議員	沢岡 保	㈱沢岡園芸 取締役会長
理事	佐々木 茂喜	オタフクホールディングス㈱会長	評議員	澤田 英治	㈱ヒューマックス 代表取締役
理事	田中 秀和	田中電機工業㈱ 代表取締役会長	評議員	柴原 健司	広島ガス㈱ 経理部長
理事	為廣 尚武	双葉運輸㈱ 代表取締役会長	評議員	菅田 一郎	安芸地区保護司会 事務局長
理事	筒井 幹治	㈱シンコー 代表取締役社長	評議員	砂原 傑	㈱砂原組 代表取締役
理事	中島 和雄	広島駅弁当㈱ 代表取締役社長	評議員	田中 岳子	田中食品㈱ 専務取締役
理事	中原 好治	広島県議会議員・保護司	評議員	豊島 重文	元代議士秘書
理事	中村 琢也	(一社)中国地区信用金庫協会 常務理事・保護司	評議員	長崎 清忠	㈱スパーク 代表取締役社長
理事	中本 正彦	㈱大柿産業 取締役会長	評議員	中村 義文	ダイキグループ 代表取締役会長
理事	延川 章喜	広島県遊技業協同組合 理事長	評議員	貫名 賢	大栄電業㈱ 取締役会長
理事	前 京子	東亜興業㈱ 代表取締役・保護司	評議員	波多野 智之	広島市信用組合 専務理事 リスク監査室長
理事	真木 徳美	㈱山貴 取締役会長	評議員	鼻岡 房夫	㈱はなおか 会長
理事	森 信秀樹	森信建設㈱ 代表取締役	評議員	平石 廣司	元広島県警察本部 警備部長
監事	金本 善行	金本公認会計士事務所 代表	評議員	平岩 由紀雄	アクト中食㈱ 代表取締役社長
監事	國村 充弘	(一社)広島県銀行協会 専務理事	評議員	平本 憲夫	元広島保護観察所統括保護観察官
評議員	赤澤 満	赤澤満 税理士事務所 代表	評議員	前川 恒策	(有)ネクストライ 代表取締役
評議員	足利 恵一	㈱あじかん 取締役会長	評議員	松田 元	㈱広島東洋カープオーナー・代表取締役社長
評議員	和泉 眞	㈱和泉材木店 取締役会長	評議員	森山 信明	安佐北地区保護司会 副会長
評議員	井町 重遠	元中地区保護司会 会長	評議員	森脇 宗彦	住吉神社 宮司・保護司
評議員	上野 充憲	(学)上野学園 副理事長・保護司	評議員	頼岡 徳在	(一社)広島腎臓機構 代表理事
評議員	上野谷 吉禮	ウエノヤビル㈱ 代表取締役	職員	栢 本佳代	事務局員 (常勤)
評議員	浮田 収	㈱むさし 代表取締役	職員	中西 由美	事務局員 (定時)

更生保護法人
広島県更生保護協会
会報 第36号

〈編集発行〉

更生保護法人
広島県更生保護協会
〒730-0012
広島市中区上八丁堀3番6号
TEL (082) 2 2 1 - 4 5 8 5
FAX (082) 2 2 1 - 4 5 9 2
Eメール hogo@d9.dion.ne.jp



左から ウイズ広島藤島理事長・
協会松藤理事長・呉清明園平原理事長

令和7年6月24日、
「更生保護地域寄り添い支援事業
広島県共同事業体協定書調印式」
をしたよ

